|  |
| --- |
| ７０９８．輸入ＣＦＳ引取予定情報  通知呼出し |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＲＣＳ１１ | 輸入ＣＦＳ引取予定情報通知呼出し |

１．業務概要

「輸入ＣＦＳ引取予定情報通知（ＲＣＳ０１）」業務に先立ち、本業務においてＩＤ通知枝番を入力せずに呼び出す場合は新規登録扱いとし、入力されたＢ/Ｌ番号にかかる貨物情報から当該業務に利用しうる情報を呼び出す。

　また、本業務においてＩＤ通知枝番を入力して呼び出す場合は照会または訂正扱いとし、登録済みの貨物引取情報の照会または訂正を可能とする。

２．入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物情報ＤＢチェック

（Ａ）新規登録の場合で通知先の入力がない場合は、以下のチェックを行う。

①入力されたＢ/Ｌ番号に対する貨物情報ＤＢが存在すること。

②保税蔵置場（ＣＹ除く）に蔵置されていること。

（Ｂ）新規登録の場合で入力されたＢ／Ｌ番号が貨物情報ＤＢに存在する場合は、以下のチェックを行う。

①輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

②入力されたＢ／Ｌ番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（ＣＨＪ）」業務により登録された情報仕分親であること。

（４）貨物引取ＤＢチェック

照会または訂正の場合、入力されたＢ／Ｌ番号、ＩＤ通知枝番にかかる貨物引取ＤＢが存在すること。

（５）貨物引取受付管理ＤＢチェック

入力された通知先コード に対する貨物引取受付管理ＤＢが存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）輸入ＣＦＳ引取予定情報通知呼出情報編集出力処理

新規登録の場合、Ｂ／Ｌ番号にかかる貨物情報ＤＢより輸入ＣＦＳ引取予定情報通知呼出情報の編集及び出力を行う。照会または訂正の場合、貨物引取ＤＢより輸入ＣＦＳ引取予定情報通知呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入ＣＦＳ引取予定情報通知呼出情報 | なし | 入力者 |